



だい かいひがしむらやまふくしえんさい かいさい  
第40回東村山福祉園祭を開催しました

えんさいじつこういんかい  
園祭実行委員会

がつ にち ど さわ あおぞら した  
9月12日(土) 爽やかな青空の下、「つながる ひろがる かよいあう」をテーマとして、  
だい かいひがしむらやまふくしえんさい かいさい こんかい だい かいめ ふしめ ふくしえんさい  
第40回 東村山福祉園祭を開催しました。今回は第40回目という節目の福祉園祭でもあり、  
おお ちいきじゅうみん かたがた オービーしょくいん こ やく めい きやくさま むか  
多くの地域住民の方々やOB職員にお越しいただき、約650名のお客様をお迎えして  
せいだい かいさい  
盛大に開催することができました。

オープニングステージは、2棟の利用者様による「妖怪ウオッチ体操第2」から始まり、ウ  
ィングハートによる華麗なダンス、利用者参加型のソフトエアロビと続き、午前の最後は、プロ  
かしゅ しゅわ まじ すば  
歌手「アツキヨ」さんによる手話とトークを交えた素晴らしいステージでした。「アツキヨ」さ  
んの代表曲でもある『奇跡』では2名の利用者様も一緒に歌ってくださり、ステージを大い  
に盛り上げてくれました。そして、午後のステージは、都庁職員によるバンド演奏から始ま  
り、「アロアロフラスタジオ」によるフラダンス、最後は「舞華」による華麗な舞、よさこいで  
おお も  
大いに盛り上がりました。



こんかい ひがしむらやまししょうぶ ひがしむらやまししゃかい  
また、今回は東村山市菖蒲まつりメインキャラクター「しょうちゃん」、東村山市社会  
ふくしぎょうざいかい こだいらし たい  
福祉協議会キャラクター「ぼんたくん」、小平市シンボルキャラクター「ブルベークん」と3体  
のゆるキャラが参加して下さり、地域のお子様や利用者様とふれあって一緒に写真を撮るなど  
して楽しんでおられました。

もぎてん ひがしむらやましな い さぎょうしょ べんどう ちいき さぎょうしょ  
模擬店は東村山市内の「かりん作業所」や「お弁当クラブ」など地域の作業所やグルー

グループホームなど8団体が参加して下さり、クッキーや焼きそば、惣菜パンなどを販売していただきました。また当園の出店として、昔懐かしい「たんぽぽコーヒー」やカレーライス、フランクフルト、駄菓子などの販売、魚釣りゲーム、家族会のバザーなど行い大勢のお客様や利用者様に楽しんでいただけました。

今回は第40回目という節目の福祉園祭ということもあり、来賓として東村山市長の渡部尚様が来園され、心温まるご挨拶をしていただきました。これからも地域の皆様楽しんでいただける福祉園祭を50回目、60回目と続けて開催していきたいと思っております。



## グループホーム「きらり」について

世話人 サービス第四係 野村 悠介

事業団による自主運営から半年が経ちました。振り返ってみると、グループホームの業務の精査をしながら、入居されている方々との関係性を深めていった半年でありました。その中で少しずつアウトプットをしていく試みを増やしてきました。6月の銭湯外出を皮切りに、7～9月は3か所のお祭りを楽しみ、9月21日（祝日）には初めての遠出の全体外出（相模湖プレジャーフォレスト）に行き、BBQ、遊園地、温泉を楽しむことができました。また、8月には2か所の移動支援事業所と契約を交わし、週末は移動支援を使い外出を楽しんでいます。

さらには、今年度の大きな目標である1泊2日の旅行の準備のために現在奮闘しています。地域で暮らすこと、グループホームで生活をするということの意味を日々考えながら、入居されている方々の充実した毎日を演出出来ればと考えています。



だい かいとうきょうとしょうがいしゃそうごうびじゅつてん  
**第30回東京都障害者総合美術展**

かつどうしえんかかり  
**活動支援係**

しょうがいしゃ げいじゅつ ぶんかかつどう さんかおよ すぐ さいのう はくつ いくせい つう しょうがいしゃ  
障害者の芸術・文化活動への参加及び優れた才能の発掘・育成を通じて、障害者の  
せいかつ ゆた じりつ しゃかいさんか そくしん しょうがいしゃ たい とみん りかい にんしき  
生活を豊かにし、自立と社会参加を促進するとともに、障害者に対する都民の理解や認識を  
ふか もくてき だい かいとうきょうとしょうがいしゃそうごうびじゅつてん かいさい  
深めることを目的に、第30回東京都障害者総合美術展が開催されました。

この美術展は日本全国のみならず、海外からも応募される大規模な公募からなるものです。  
こんねんど てん おうぼ かいが ぞうけい しゃしん しょ かくぶもん あ  
今年度は710点もの応募があったとのこと。そのうち絵画・造形・写真・書の各部門合  
やく てん にゅうせんさくひん がつ か かん せいぶいけぶくろほんてん かいとくせつかいじょう はなばな  
わせて約200点の入選作品が、8月6日から5日間、西武池袋本店7階特設会場にて華々  
てんじ  
しく展示されました。

とうえん かいが おうぼしゃ めい にゅうしょ りようしゃさま めい せんさい どうめいかん さくひん つうしょ  
当園からは、応募者20名のうち、入所の利用者様1名の繊細で透明感あふれる作品と、通所の  
りようしゃさま めい ちからづよ ひつせき かせ うつく さくひん にゅうせん  
利用者様1名の力強い筆跡が重なった美しい作品が入選されました。おめでとうございます！

！  
ひごろ かいが じかん つ かせい さいさく さくひん おお きやくさま み  
日頃より絵画の時間に積み重ね制作してきた作品を、多くのお客様に観ていただけることは  
ほんとう きちよう さいかい  
本当に貴重な機会です。

その視点の独特さや、並々ならぬ集中力による存在感には、  
ひび おお じかん とも す わたし しょくいん  
日々多くの時間を共に過ごさせていただいている私たち職員  
あつとう みりよう ひ  
をも圧倒し、魅了するパワーを秘めています。

こんご みなさま すば さくひん たいせつ おお  
今後、皆様の素晴らしい作品を大切にしながら、より多くの  
かたがた こころ とど おも  
方々の心に届けることができれば、と思っております。



にゅうせんさくひん げんかん てんじ  
★入選作品は玄関に展示しています。



せいじんしせつかさぞくせつめいかい じどうしせつかさぞくせつめいかい ちいきじゅうみんせつめいかい  
**成人施設家族説明会・児童施設家族説明会・地域住民説明会開催について**

だいはちかりちよう わたなべ かずみ  
**サービス第八係長 渡辺 和美**

がつ にち ど がつ にち にち じ どうえん たいいくしつ せいじんしせつ きぼう  
8月29日（土）と8月30日（日）の10時より当園デイセンター体育室にて成人施設「希望  
さと ひがしむらやま かしやう せつめいかい かいさい きよせし めいきぼ せいじんしせつ かいせつ  
の郷 東村山（仮称）」説明会を開催しました。清瀬市にて60名規模の成人施設を開設・  
うんえい どうきやうとちてきしょうがいしゃいくせいがい どうきやうとしやかいふくしじぎやうだん ほうじん かぞく む  
運営する東京都知的障害者育成会と東京都社会福祉事業団の2法人からご家族へ向けて  
こんごかいせつ しせつ せつめい おこな とうきやうと せつつ せんたく  
今後開設するそれぞれの施設についてのご説明を行いました。東京都からも2施設の選択  
ほうほう せつめい たくさん いけん しつもん せつめいかいご かぞく  
方法などについての説明があり、沢山の意見・ご質問をいただきました。説明会后、ご家族  
さら いけん しつもん いただ げんざい かいとう さくせい じやうきやう がつ にち にち  
から更にご意見・ご質問を頂き、現在、回答を作成している状況です。11月1日（日）  
さいどかぞくせつめいかい ば もう かぞく いけん さら うかが  
には、再度家族説明会の場を設け、ご家族からのご意見を更にお伺いすることとしています。

また、8月29日（土）の13時30分より、児童のご家族を対象とした児童施設改築の説明会  
かいさい どうきやうと かいせつ かせつしせつ せつめい  
を開催しました。東京都から開設スケジュールと仮設施設についての説明がありました。  
ちいきじゅうみん かたたいしやう せつめいかい がつ にち ど じ かいさい どうようび にちゅう  
地域住民の方対象の説明会も9月26日（土）の15時より開催しました。土曜日の日中  
かいさい かい かつ さんか こんご しせつ せつち  
の開催ではありましたが、25名の方の参加をいただき、今後、どのような施設を設置してい  
つた きちやう いけん ちやうだい  
かをお伝えし、貴重なご意見を頂戴しました。

こんご みなさま いけん いただ りようしゃ しせつ けんとう  
今後も皆様からご意見を頂きつつ利用者さんにとってよりよい施設になるように検討して  
おも  
いきたいと思っています。



東村山福祉園では、年間を通じて地域公開講座を開催しています。平成27年度の第1回目は6月17日に開催しました。テーマは「愛着の絆は修復できる」、講師には東京福祉大学名誉教授のヘネシー澄子さんをお招きしました。

愛着の絆とは、大人と子供の間で互いに結ぶ特別な深い恒久的な生理的・社会的・情緒的・知的な絆のことをいいます。愛着の絆を形成するために日々奮闘している職員からの熱い要望により実現しました。

当日は、近隣にお住いの方々や近隣の施設職員等23名を含め、計71名の参加があり、会場があふれんばかりの大盛況となりました。



第2回地域公開講座は9月24日に開催しました。講師には、関西福祉科学大学教授の津田耕一さんをお招きし、「重度・最重度知的障害のある方の意思決定支援と合理的配慮」についてご講演いただきました。

「支援者である職員の側の意識を変えて利用者目線で物事を捉えるようにすることで、今まで気づかなかった様々な配慮が見えてくる」という大変示唆に富むお話をパッションあふれる口調で語っていただきました。

当日は、近隣施設の職員やご家族の方も含め、40名の方々が参加をされました。後半にはグループ討議なども取り入れていただき、講座は大いに盛り上がり、たくさんの「元気」をいただくことができました。

東村山福祉園は、地域公開講座を通じて、多くの皆様と共に考え、共に学び、共に成長していくことで、利用者の皆様の笑顔が輝く暮らしを支え続けます。

## お知らせ

第6回からんどりえ展を開催します。

● 日時 平成27年11月12日(木)～17日(火)

平日 13:00～19:00 土日 11:00～19:00

● 会場 白矢アートスペース (西武新宿線 小平駅南口から徒歩1分)



## 予定

11月1日(日) 民間移譲に係る質疑応答説明会

11月14日(土) 第3回家族連絡会・家族相談窓口

12月19日(土) 家族会・家族相談窓口

● 当園のホームページでは、地域公開講座等の案内やスタッフブログを随時更新しています。